

【木工競技 A 講評】

【課題の概要】

350mm×250mm×80mmの蓋つき木箱を製作します。

課題が、「三枚あり組接ぎ」であるため、加工精度によっては、ねじれが起こりやすく、難易度が高いといえます。

【当日の選手全体の良かった点】

- ・非常に集中力が高く、細かな点にも気づく、ものづくりに向いた性格の選手であった。
- ・作業手順、道具整理についても意識が高いため、安定して実力を出せると思う。

【当日の選手全体の直すべき点（減点が多かった点）】

- ・細かい点が気になる性格のせいか、かんなによる修整が多いため、仕上がり寸法が小さくなった箇所があった。

【次回の当該競技への参加を考えている人が気をつけるべき点】

- ・道具を安全に正確に使えることが前提の競技であるため、日ごろから、練習を続けることを心掛けてください。

